

民間検定試験の第三者評価

民間検定試験の大学入試公的活用に役立つ

特定非営利活動法人 全国検定振興機構

第三者評価事業 主席評価員

上阪 修一

全国検定振興機構について



国民の学習活動の促進のために

一億総活躍社会の実現



国民一人
一人の学
習活動を
促進



学習成果
を適切に
評価する
仕組



国民の学習活動の促進のために

一億総活躍社会の実現



国民一人

学習成果

学習成果が幅広く通用し
評価され、活用できる

促進



民間検定試験の活用の背景

学習成果
の適切な
評価

能力活用、
人材マッ
チング

継続的学
習意欲の
喚起

民間検定試験の活用の背景

検定試験の質を
確保する仕組み
が必要

中央教育審議会答申
(平成20年2月)



民間検定試験の活用の背景

学 用、
検定事業者による
自己評価・情報公開
・第三者評価ガイド
ライン

文部科学省
生涯学習政策局
(平成29年10月)

第三者評価の構成



検定試験の自己評価

◇評価内容(54項目)

－組織・体制

－問題作成・管理

－試験実施・運営

－継続的学習支援・活用促進

第三者評価—三種類の評価—

◇総括評価

- 自己評価の内容を審査します

◇試験問題評価

- 実際の試験問題・採点基準を審査します

◇会場運営評価

- 試験会場運営を実地で審査します

総括評価の概要

◇審査内容

- 組織・体制
- 問題作成・管理
- 試験実施・運営
- 継続的学習支援・活用促進

◇簡易版と公式版

- 書類審査と訪問調査(公式版)
- 書類審査のみ(簡易版)

試験問題評価

- ◆【公式版】総括評価の認証が前提
- ◆書面による事前審査
- ◆認知系テストとパフォーマンス系テスト
 - ー認知系テスト
 - 実際の試験問題を解いて判定
 - ーパフォーマンス系テスト
 - 評価基準等を確認して判定

会場運営評価

- ◆【公式版】総括評価の認証が前提
- ◆書面による事前審査
- ◆試験当日に試験会場を訪問して
実地審査（開催準備～終了まで）

第三者評価のロゴ

総括評価



試験問題評価



会場運営評価



第三者評価の意義

検定試験の
自己評価



検定試験の
第三者評価

2019年度～

文部科学省後援



検定試験の
質の向上



検定試験の
信頼性向上